



J.S.バッハ
「ヨハネ受難曲」BWV 245

J.S. Bach Johannes-Passion

字幕付き



2016年10月9日[日]

開場13:30 開演14:00

紀尾井ホール

東京合唱団演奏会

ご挨拶

本日は、皆様お忙しい中、私ども東京合唱団の演奏会にご来場いただきまして誠にありがとうございます。どうぞぎます。どうかごゆっくり午後のひとときをお楽しみください。

本日演奏いたしますのは、J. S. バッハの「ヨハネ受難曲」BWV 245です。東京合唱団では、過去5回この曲を演奏しており、最近では2005年9月の定期演奏会で取り上げております。この名曲は何回演奏してもいつも新しい発見があり、新たなチャレンジが待っています。東京合唱団は、音楽監督前田幸康先生の指導の下、練習を積み重ねて参りました。皆様をお迎えして、この歴史に残る名曲を、素晴らしいソリストとオーケストラの皆様と一緒にご披露できることは、私ども団員にとってこの上ない喜びです。今回は演奏中に日本語字幕をお出します。これによりヨハネ福音書に書かれたキリストの受難の物語をリアルタイムで提示しますので、よりお楽しみいただけるのではないかと期待しております。

東京合唱団では、2011年3月11日の東日本大震災後、その1周年目から追悼チャリティコンサート「鎮魂と復興への祈り」を開催してまいりました。このステージには東京合唱団のメンバーだけでなく、他の有志多数の参加をいただきました。今年は3月13日に上野学園石橋メモリアルホールで第5回目を開催し、ブラームス「ネーニエ」、モーツアルト「ラウダーテ・ドミヌム」、フォーレ「レクイエム」の3曲を演奏いたしました。演奏会場でいただいた募金と演奏会の純益金を用いて、被災地の音楽復興を支援する活動もずっと続けております。具体的には、被災地の老人福祉施設、幼稚園、保育園などに再生ピアノ等の楽器をお届けすること、またピアノ寄贈に併せて合唱団のメンバーが現地を訪問し、ピアノに合わせて合唱を披露し、参加者全員で一緒に歌うなど、寄贈先との交流を深めて参りました。本年も7月に岩手県大船渡市の老人福祉施設2か所で「ピアノを囲んでふれあいコンサート」を実施しました。来年2017年3月11日(土)には、ヴェルディの「レクイエム」を北区北とぴあ・さくらホールで第6回追悼チャリティコンサートとして演奏する予定です。こちらの演奏会にもぜひお出でいただければありがたく存じます。なお、同レクイエムをご一緒に歌ってステージ上で祈りをともにしていただける方を募集中です(詳しくは、下記ホームページをご覧ください)。

また、来年2017年11月11日(土)にはここ紀尾井ホールで定期演奏会を開催します。演奏曲目はドヴォルザークの「スターバト・マーテル」を予定しております。この曲を歌ってみたいという方はぜひご参加ください。東京合唱団の活動状況や団員募集の詳細、並びに練習日程につきましては、ホームページ <http://tokyochor.jp/> をご覧いただくようお願いします。

最後になりましたが、本日の演奏会開催にあたり「前田幸康サポータークラブ」はじめ多くの団体・個人より多大なご支援、ご協力をいただきました。ここに厚く御礼申し上げます。

東京合唱団団長 上野 紘機

J.S.バッハ作曲 ヨハネ受難曲

Johannes-Passion BWV 245

第一部

- | | |
|------------|------------------|
| Nr.1 | 冒頭合唱 |
| Nr.2-Nr.5 | イエスの捕縛 |
| Nr.6-Nr.14 | 祭司長達による裁判・ペテロの否認 |

休憩

第二部

- | | |
|-------------|------------|
| Nr.15 | 導入コラール |
| Nr.16-Nr.26 | 総督ピラトによる裁判 |
| Nr.27-Nr.37 | 十字架上のイエス |
| Nr.38-Nr.39 | イエスの埋葬 |
| Nr.40 | 終曲コラール |

字幕制作:東京J.S.バッハ合唱団

指揮者紹介



Yukiyasu MAEDA Director & Conductor

前田 幸康

(音楽監督・指揮)

国立音楽大学卒業。チェロを小沢弘、黒沼俊夫、小野崎純の各氏に師事。N響、日フィル等のオーケストラでフリーのチェリストとして活躍し、東京ソリスト等の室内楽にも力を注ぐ。現神奈川フィルハーモニー交響楽団の前身であるロリエ管弦楽団を金子登、前田幸市郎と設立し、初代チェロ第一首席奏者を務める。

1973年に渡欧し、Prof.マルティン・オースタータークに師事。1974年1月よりフライブルク市立交響楽団のメンバーとなる。前田幸市郎から指揮の指導を受け、1990年以来、日本において活動をしている。W.A.モーツアルト「レクイエム」、J.G.L.モーツアルト「ミサソレムニス」(日本初演)、グラウンのオラトリオ「イエスの死」(日本初演)、ブラームス「ドイツ・レクイエム」、J.S.バッハ「ミサ曲口短調」「ヨハネ受難曲」、フォーレ「レクイエム」、ヘンデル「メサイア」、メンデルスゾーン「パウロ」、ドヴォルザーク「レクイエム」、ブッチャーニ「グロリアミサ」等を東京合唱団の音楽監督として指揮する。1985年よりプロアルテ・カンマー・オーケストラ・フライブルクの首席チェリストを務めた。同年にフライブルク市よりカンマームズイカーの称号を贈られ、1998年には国際文化交流功労賞メダルを同市より授与された。2009年には日本国外務省の国際文化功労賞を受賞。元上野学園大学弦楽部会主任教授。

演奏者紹介



Ayaka MURAMOTO Soprano

村元 彩夏 (ソプラノ)

青森県出身。岩手大学教育学部卒業。東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程、博士後期課程修了。2014年度三菱地所賞受賞。2013年Théâtre Lyrichorégra 20主催国際声楽コンサート(モントリオール)日本代表。2009年第20回友愛ドイツ歌曲コンクール第一位、文部科学大臣賞受賞。副賞としてウィーン(ベーゼンドルファーホール)にてリサイタルを開催。J.S.バッハの教会・世俗カンタータやミサ曲、「マタイ受難曲」「ヨハネ受難曲」「ロ短調ミサ」「クリスマスオラトリオ」、ヘンデル「メサイア」、ベートーベン「第九」、モーツアルト、フォーレ、ブラームスの各「レクイエム」、メンデルスゾーン「パウルス」「エリヤス」、ドヴォルザーク「スター・バトマーテル」、ロッシーニ「小荘巣ミサ曲」等の宗教曲のソリストを務める。オペラでは「愛の妙薬」「ラ・ボエーム」「椿姫」「カヴァレリア・ルスティカーナ」等に出演。声楽を佐々木正利、朝倉蒼生、秦貴美子、寺谷千枝子の各氏に師事。東京藝術大学音楽学部声楽科助手。



Chieko TERATANI Alto

寺谷千枝子 (メゾ・ソプラノ)

東京藝術大学卒業、同大学院修了。ハンブルク国立音楽大学声楽科、オペラ科共に首席で卒業。在学中、メスフィールド賞を受賞。1980年セルトヘンボス国際声楽コンクール第2位入賞。

ドイツのブレーマーハーフェン歌劇場とソロ専属契約を結び、「ばらの騎士」のオクタヴィアンでデビュー。以後ボン歌劇場とのソロ専属契約を経て、フリーの歌手としてハンブルク国立歌劇場、フランクフルト国立歌劇場などドイツを中心に、ヨーロッパ各地の歌劇場で活躍。また世界的ブームとなったグレツキの交響曲第3番「悲歌のシンフォニー」をドイツ、アメリカ、オランダ、日本で初演した。

日本でもボッセ、フルネ、サンティ、インバル、デュトワ、シャイー、チョン・ミュンファン、小澤征爾、若杉弘、大野和士、沼尻竜典ら著名指揮者と共に演。役作りと音楽の読みの的確さ、安定した歌唱は、常に高い評価と信頼を得ている。



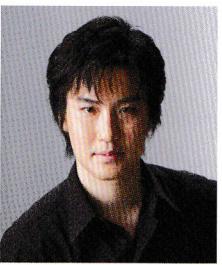
Yusuke FUJII Tenor

藤井 雄介 (テノール / 福音史家)

大分県大分市出身。声楽を外川香奈子、オルガ・ワルラ=コロ、奥田誠、枝川一也、鈴木寛一、寺谷千枝子、プライアン・バーソンズの各氏に師事。

これまでに、バッハ「ヨハネ受難曲」の福音史家およびテノールソロ、ヘンデル「メサイア」、ハイドン「天地創造」、モーツアルト「レクイエム」、ベートーベン「交響曲第9番」など、主に宗教的声楽作品のソリストを多数務める。バッハ・コレギウム・ジャパン(鈴木雅明氏音楽監督)ではソリストおよび声楽メンバーとして国内外における多数公演・録音に参加。2015年2月にはアメリカ・フィラデルフィア・メンデルスゾーン・クラブによるバッハ「マタイ受難曲」(メンデルスゾーン編曲版)公演に福音史家として出演した。

広島大学教育学部音楽科卒業後、東京藝術大学音楽学部声楽科を経て、同大学院音楽研究科修士課程および博士後期課程修了。現在、東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校非常勤講師。



Toshiaki KOMADA Bass

駒田 敏章 (バス / イエス)

名古屋市出身。愛知教育大学を経て東京藝術大学卒業。同大学大学院修了。藝大在学中にヘンデル「メサイア」、バッハ「マタイ受難曲」等のコンサートソリストとして出演。東京藝術大学創立120周年企画グリーグ「ペールギュント」全曲演奏会ではペール役を演じた。大学院修了後、新国立劇場オペラ研修所でオペラを学ぶ。文化庁海外派遣制度でドイツ・ベルリンに留学。2012年オランダ・グローニングンで開催された音楽祭にラヴェル「スペインの時」ラミーロ役で出演しLabberte-Hoedemaker Awardを受賞した。北海道・札幌で開催されたPMF2014でリヒャルト・シュトラウス「ナクソス島のアリアドネ」「音楽教師役、セイジ・オザワ松本フェスティバル2015ではラベル「子供と魔法」椅子・木役で出演。第83回日本音楽コンクール(歌曲)第1位。ローマン・トレケル、多田羅迪夫、友森美文の各氏に師事。



Yukihiko YAMAMOTO Bass

山本 悠尋 (バス / ピラト)

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。卒業時にアカンサス音楽賞、同声会賞を受賞。同時に新卒業生紹介演奏会に出演。同大学院修士課程独唱専攻を首席にて修了。修了時に大学院アカンサス音楽賞、武藤舞賞を受賞。

これまでに声楽を蘭田真木子、長町順史、寺谷千枝子、Nicoletta Zaniniの各氏に師事。『椿姫』ジエルモン役、「愛の妙薬」ベルコーレ役、モーツアルト、フォーレ、ドヴォルザークの各「レクイエム」、バッハ「ヨハネ受難曲」「マタイ受難曲」、ベートーベン「交響曲第9番」、ヘンデル「メサイア」等、数多くの演奏会でソリストを務める。

JT主催「期待の音大生によるアフタヌーンコンサート」、日本テレビ小鳩文化事業団主催「想いで詩コンサート」、「バッハ・コレギウム・ジャパン」のコンサートツアー等に出演。第59回全日本学生音楽コンクール高校の部東京大会第1位、全国大会出場。第9回藤沢オペラコンクール入選。

永澤 麻衣子 (発声、練習指導) Maiko NAGASAWA

国立音楽大学声楽科卒業。声楽を瀬戸美子、清水明子、田島好一、吉澤祐江の各氏に師事。また、ドイツや日本においてCh.d.ブロイン氏に師事し、リート解釈などの研鑽を積んでいる。ヴォイストレーナーとして多くのアマチュア合唱団の指導を行うとともに、ソリストとしても活動。

赤木 克行 (練習指導) Katsuyuki AKAKI

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院修士課程(オペラ)修了。二期会オペラ研修所マスタークラス修了。声楽を故三原重行、故森山秀俊、山内ゆかり、吉田浩之の各氏に師事。ソリストとして活動している。

平野 裕樹子 (練習ピアニスト) Yukiko HIRANO

日本大学藝術学部を総長賞を受賞して首席で卒業。読売新人演奏会出演。市川市文化会館新入オーディション優秀賞受賞。室内楽を鳩山寛氏、ピアノを神野明氏に師事。ソロ活動としてこれまでに6回のリサイタルを東京で開催。室内楽及び邦人作品の普及を目指す「フォッシオーナー(Fossio)」主催。2008年より東京合唱団練習ピアニスト。

三木 蓉子 (練習ピアニスト) Yoko MIKI

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、東京藝術大学器楽科ピアノ専攻卒業。同大学院室内楽科修了。2013年、スペイン・バルセロナに留学。カタルーニャ高等音楽院修士課程修了。ヴァレッタ国際コンクール第1位。第24回市川市新人演奏家コンクール優秀賞受賞。第3回ロシアンピアノスクール選抜演奏会に出演。東京大学音楽部OB合唱団アカデミカコール、東京合唱団の伴奏ピアニストとして活動中。

水野 彰子 (練習ピアニスト) Shoko MIZUNO

愛知県立明和高等学校音楽科、東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻卒業。同大学院修士課程音楽研究科器楽専攻室内楽研究分野修了。修了時に大学院アカンサス音楽賞を受賞。ピアノソロの他、声楽伴奏、室内楽、合唱伴奏ピアニストとして活動。現在、BS-TBS「日本名曲アルバム」にensemble OASIS、harmonia ensembleのピアニストとして出演している。

◆東京合唱団演奏会出演者

ソoprano	アルト	テノール	バス
市井さゆり	楚山 静子	青木由実子	遠山木乃美
岩谷 正子	竹内 史子	荒井 華子	石井 泰裕
牛津佐和子	竹内 真名	板倉由美子	上野 紗機
碓井砂緒里	竹田 貴子	伊藤 静子	太田 紗子
大沢 結衣	田中 温子	稲垣 知子	川口 勝秀
大森みま子	棚橋 佳子	今井明日香	栗原 康明
岡本 智子	羽津 里美	今溝 恵子	小谷 一夫
荻野 直美	早川由希子	岩端由美子	笹村寛太郎
加藤 方子	吉田小智子	加倉井今日子	塩谷 隆英
菊地 和子		梶原 典子	鈴木 昂
橋田 浩子		鴨澤 小織	土持 耕作
栗原 汐里		佐々木紀代子	寺岡 和哉
小池 直子		佐藤 京子	富松 太基
小林真利子		佐藤 容子	永野 康雄
坂井田廣子		白井 悅子	成田 本行
滋野奈津美		高橋 洋子	細川 仁
篠塚 智子		瀧来 佐穂	宮本 昭彦
仙波 京子		津賀 恵理	吉野 健太
			森 正明
			山岡 成行
			荒川 昌夫
			山口 和
			山田 亮
			山本 洋一

◆東京 KMG 管弦楽団

東京合唱団の創設者、故前田幸市郎氏により1982年にKMG合奏団として組織された。東京近郊の第一線クラスのソリストにより結成され、名人芸的なアンサンブルを醸し出す。特にバロック音楽では高い水準を維持している。

第1 ヴァイオリン	第2 ヴァイオリン	ヴィオラ	チェロ	コントラバス	第1 フルート
◎野口千代光	吉原 葉子	渡邊信一郎	藤村 俊介	永島 義男	白尾 隆
今井 瞳子	水村 浩司	佐々木真史	井崎 瑛恵	追栄 祥	第2 フルート
徳井 えま	西本 徳子	原口 朝子	成田 七海		小山いづみ
海保あけみ	松崎 素子	磯 晃男			
松岡 典子	眞中 望美	千年美菜子			
上原まさみ		前田 利祐			

第1 オーボエ	第2 オーボエ	ファゴット	オルガン	チェンバロ
小畠 善昭	浅原 由香	浅見 千春	草間美也子	大坪多美子

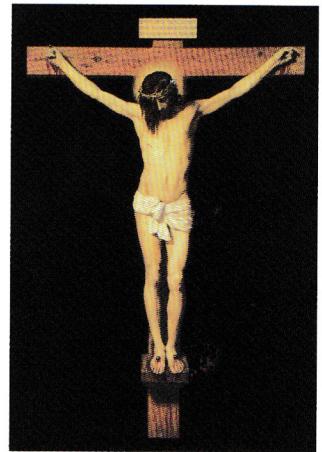
◎はコンサートマスター

十字架上のイエス像

笹村寛太郎（東京合唱団）

新約聖書に収められている福音書は、イエスの生涯と教えを、伝承と弟子の記憶に基いて編集したものです。イエスの十字架刑と復活が中核で、それをテーマに作曲されたのが、受難曲です。福音書は AD40～70 年頃に、マルコ、マタイ、ルカ、ヨハネの順に書かれました。マルコ、マタイ、ルカは同じ資料に基いて、伝記的、受難に受動的、など共通点が多いことから、「共観福音書」とされ、題名が著者を示すと言われています。ヨハネは 12 使徒の中の一人のヨハネ説の他に、ヨハネだけに登場する「イエスが愛した弟子」（不詳）が著者だという説が 19 世紀からは有力です。

マルコ / 12 使徒ペトロの靈的息子、マタイ / 12 使徒マタイ、ルカ / 使徒パウロの弟子



また、宗教的到着目標は、共観福音書が洗礼志願的なのに対して、ヨハネの目標は一段と進んだ高いところにある、と言われています。

福音書の内容の論理は、その対象種族の共感も意図しています。マタイはユダヤ教からの改宗ユダヤ人が対象のため、イエスのユダヤの家系を記述、一方ヨハネの対象は、ギリシャ文化からの転向者のため、ロゴス（神のことば）から導入し、理論的・哲学的な展開をします。各福音書の特徴は、十字架上のイエスの描写に最も強く現れます。

共観福音書では、イエスはユダヤの指導者たちの残酷な仕打ちを受け、十字架を背負わされ、嘲りを受け、磔になる、弟子たちはみな逃げ去り、刑場迄ついてきた女だけが、遠くから見ていました。一方ヨハネも同じくユダヤ人の迫害を受けるも、雄弁な語り手であり続け、ユダヤの王の称号も拒絶しない。自ら命を捨てる証しに自ら十字架を担ぐ。十字架の下には、母マリアと三人の女、「イエスが愛した弟子たち」が看取っていました。そこではヨハネだけが伝えるイエスの言葉があります。母には「弟子たちはあなたの息子です」、そして弟子には「彼女が君たちの母となる」と。斯して弟子たちはイエスの兄弟となり、そこにヨハネ共同体が誕生するのです。

十字架上のイエスの最後の言葉も特徴的です。マルコ、マタイは「わが神、わが神、なぜ私を見捨てられたのですか」と大声で叫びます。そのセム語の「エリ、エリ、レマ・・・・」を聞いた群衆は、イエスがエリアを呼んでいる、と嘲笑します。ここでは絶望に自分を遺棄するイエスが描かれています。ルカは「父よ、私の靈を御手に委ねます」と平穏な死の迎えを示します。

ヨハネでは、再び命を受けるために、命を捨てるという神の意志の実現を確認して、莊厳な決断「成し遂げられた」と言い、頭を垂れ息を引き取ります。その後も遺体の槍の傷口からは、血と共に生きた水を流し続けます。それは栄光を受けた時に与えられる聖靈を意味する、と説明されています。

各福音書のイエス像の概念的表現として、マルコ、マタイは「遺棄」、ルカは「信頼」、そしてヨハネは「勝利」と言われますが、これは三つの異なる像を示すものでなく、一人のイエスを三つの側面から描いたものです。駿河・甲斐・相模から見る富岳（富士山）のようなものです。真の姿は、それぞれの見方が異なるからこそ、現れるのだ、と言えます。

ルターとバッハ

バッハはルター派の音楽家の子として育ち、ルター派正統主義を神学的背景としていたため、ルター派発祥のコラール（会衆が歌う独語の讃歌）を受難曲の主要な位置に配置しています。5 番、22 番のコラールは信仰告白、26 番は三位一体を示し、終曲 40 番では感傷はみじんも現わさない毅然たるルター派の信仰心の神髄を示しています。

参考文献：レイモンド・ブラウン（福音書の受難物語）カルロ・マルティーニ（ヨハネによる默想）マルティン・シュナイト（講義）

●東京合唱団演奏歴（1997年以降）

*印は本邦初演

演奏年月日	演奏曲目	独唱者	オーケストラ・指揮者	会場	備考
1997.8.30	バッハ ヨハネ受難曲	柳沢 亜紀 保多 由子 三山 洋賜 小原 浩二 久住庄一郎 水野 賢司	KMG 管弦楽団 前田幸康	紀尾井ホール	
1998.8.30	バッハ カンタータ第131番 モーツアルト フルートとハープの為の協奏曲 フォーレ レクイエム	高橋 節子 大島 博 加賀 清孝	KMG 管弦楽団 天田 透(フルート) 三宅美子(ハープ) 前田幸康	紀尾井ホール	
1999.9.4	藤原義久 北からの挽歌 - MAEDA のテーマと東北地方のわらべ唄による- ハイドン チェロ協奏曲ニ長調 モーツアルト ミサ曲ハ短調	李 恩珠 横山 恵子 浅見 順一 水野 賢司	KMG 管弦楽団 クリストフ・ヘンケル(チェロ) 前田幸康	紀尾井ホール	
2000.9.10	バッハ カンタータ第68番 モーツアルト ファゴット協奏曲変ロ短調 モーツアルト レクイエム	五十嵐郁子 寺谷千枝子 大島 博 太田 直樹	東京ニューシティ管弦楽団 草間美也子(オルガン) 前田信吉(ファゴット) 前田幸康	紀尾井ホール	学習院OB混声合唱団共演
2001.9.2	グノー 第2ミサ曲(男声合唱) (オーケストラ版編曲:番場俊之) ブラームス ドイツレクイエム	平松 英子 加賀 清孝	東京ニューシティ管弦楽団 草間美也子(オルガン) 前田幸康	紀尾井ホール	オーケストラ版世界初演 東京大学アカデミカコール共演 学習院OB混声合唱団共演
2002.8.31	バッハ ミサ曲ロ短調	平松 英子 竹本 節子 大島 博 加賀 清孝	KMG 管弦楽団 草間美也子(オルガン) 前田幸康	紀尾井ホール	学習院OB混声合唱団共演
2003.9.6	*番場俊之 星の歌(合同演奏) ケルビニー レクイエム(男声合唱) フォーレ レクイエム	蘭田真木子 広又 遼	KMG 管弦楽団 草間美也子(オルガン) 前田幸康	紀尾井ホール	東京大学アカデミカコールと ジョイント・コンサート 学習院OB混声合唱団共演
2004.9.11	ヘンデル オラトリオ「メサイア」	佐竹 由美 寺谷千枝子 大島 博 加賀 清孝	KMG 管弦楽団 草間美也子(オルガン) 前田幸康	紀尾井ホール	学習院OB混声合唱団共演 東京合唱團創立50周年
2005.9.3	バッハ ヨハネ受難曲	橋本 美香 栗林 朋子 大島 博 小原 浩二 浦野 智行	KMG 管弦楽団 草間美也子(オルガン) 前田幸康	紀尾井ホール	学習院OB混声合唱団共演
2006.9.3	モーツアルト 戴冠式ミサ曲 モーツアルト レクイエム モーツアルト アヴェ・ヴェルム・コルブス	平松 英子 永井 和子 大島 博 佐野 正一	東京KMG 管弦楽団 草間美也子(オルガン) 前田幸康	紀尾井ホール	学習院OB混声合唱団共演
2007.9.1	ブラームス ドイツ・レクイエム ブラームス アルト・ラプソディ *番場俊之 アヴェ・マリア	平松 英子 寺谷千枝子 太田 直樹	東京KMG 管弦楽団 前田幸康	紀尾井ホール	学習院OB混声合唱団共演
2008.9.6	メンデルスゾーン オラトリオ「パウロ」	佐竹 由美 横山 和彦 近野 賢一	東京KMG 管弦楽団 草間美也子(オルガン) 前田幸康	紀尾井ホール	学習院OB混声合唱団共演 児童合唱団ムーサ共演
2009.9.13	ケルビニー レクイエム(男声合唱) フォーレ レクイエム シューベルト ミサ曲ト長調(合同演奏)	平松 英子 鈴木 准 太田 直樹	東京KMG 管弦楽団 草間美也子(オルガン) 前田幸康	紀尾井ホール	前田幸市郎メモリアル 東京大学アカデミカコールと ジョイントコンサート 学習院OB混声合唱団共演
2010.10.30	ヴィヴァルディ グローリア ニ長調 グノー 聖セシリアの為のミサ・ソレムニス	坂井田真実子 梁取 里 中鉢 聰 近野 賢一	東京KMG 管弦楽団 草間美也子(オルガン) 前田幸康	紀尾井ホール	学習院OB混声合唱団共演
2011.10.9	バッハ ミサ曲 ロ短調	平松 英子 寺谷千枝子 兎東 康雄 近野 賢一	東京KMG 管弦楽団 小林英之(オルガン) 前田幸康	紀尾井ホール	学習院OB混声合唱団共演
2012.3.11	*番場俊之 「子規の短歌による合唱組曲」より 星の歌、*無常の歌、*夏の歌 フォーレ レクイエム	針生美智子 原田 圭	東日本大震災メモリアル管弦楽団 吉野直子(ハープ) 小林英之(オルガン) 前田幸康	石橋 メモリアルホール	第1回東日本大震災追悼 チャリティコンサート 東日本大震災メモリアル合唱団 として編成
2012.12.15	シャルパンティエ 降誕祭前夜のミサ曲 (真夜中のミサ曲) モーツアルト ミサ曲ハ短調	平松 英子 平山 莉奈 永澤麻衣子 藤井 雄介 モーツアルト	東京KMG 管弦楽団 草間美也子(オルガン) 前田幸康	紀尾井ホール	学習院OB混声合唱団共演
2013.3.10	モーツアルト レクイエム モーツアルト アヴェ・ヴェルム・コルブス	針生美智子 手嶋眞佐子 吉田 伸昭 近野 賢一	東日本大震災メモリアル管弦楽団 中村文栄(オルガン) 前田幸康	石橋 メモリアルホール	第2回東日本大震災追悼 チャリティコンサート 東日本大震災メモリアル合唱団
2013.10.5	マーラー 子供の不思議な角笛より ブラームス ドイツ・レクイエム	平松 英子 平松 英子 原田 圭	東京KMG 管弦楽団 草間美也子(オルガン) 前田幸康	紀尾井ホール	
2014.3.9	ブラームス ドイツ・レクイエム	針生美智子 近野 賢一	東日本大震災メモリアル管弦楽団 小林英之(オルガン) 前田幸康	石橋 メモリアルホール	第3回東日本大震災追悼 チャリティコンサート 東日本大震災メモリアル合唱団
2014.10.13	ドヴォルザーク レクイエム	大隅智佳子 谷地畠晶子 藤井 雄介 山本 悠尋	東京KMG 管弦楽団 草間美也子(オルガン) 前田幸康	紀尾井ホール	東京合唱團創立60周年
2015.3.8	シューベルト ミサ曲第2番 モーツアルト レクイエム モーツアルト アヴェ・ヴェルム・コルブス	白木 あい 手嶋眞佐子 小貫 岩夫 原田 圭	東日本大震災メモリアル管弦楽団 前田幸康	石橋 メモリアルホール	第4回東日本大震災追悼 チャリティコンサート 東日本大震災メモリアル合唱団
2015.10.12	ブッチャーニ グローリア・ミサ ブラームス 哀歌(ネーニエ) *番場俊之 「春の岬」より(三好達治の詩による)	市川 浩平 赤木 克行	東京KMG 管弦楽団 前田幸康	紀尾井ホール	
2016.3.13	フォーレ レクイエム モーツアルト ラウダーテ・ドミヌム ブラームス 哀歌(ネーニエ)	針生美智子 原田 圭	東日本大震災メモリアル管弦楽団 前田幸康	石橋 メモリアルホール	第5回東日本大震災追悼 チャリティコンサート 東日本大震災メモリアル合唱団

次回演奏会

第6回 東日本大震災追悼チャリティコンサート 「鎮魂と復興への祈り」

2017年3月11日（土）午後2時開演

北とぴあ さくらホール

曲 目： ヴェルディ「レクイエム」

指 挥： 前田幸康

合 唱： 東日本大震災メモリアル合唱団

管弦楽： 東日本大震災メモリアル管弦楽団

2017年定期演奏会

2017年11月11日（土）午後2時開演

紀尾井ホール

曲 目： ドヴォルザーク「スター・バト・マーテル」

指 挥： 前田幸康

合 唱： 東京合唱団

管弦楽： 東京KMG管弦楽団

上記演奏会の参加者を募集しております

連絡先：東京合唱団事務局

Tel 090-1701-3438 Fax 03-3395-2546

email tokyochor@gmail.comまで

ホームページ <http://tokyochor.jp/>